令和元年度 長久手市香流川整備計画

(香流川を活かしたまちづくり)

推進委員会

令和2(2020)年1月20日(月)

長久手市香流川整備計画推進委員会

1. 香流川整備計画の確認について
 - 1-1. 香流川整備のコンセプト
 - 1-2. 重点箇所の抽出
 - 1-3. 継続的な維持管理計画の考え方
 - 1-4. 事業計画工程

2. 今年度までの実施事業の結果について
 - 2-1. 2018年度護岸・河床整備概要
 - 2-2. 2019年度護岸・河床整備区間モニタリング調査
 - 2-3. 公園西駅ロータリー修景
 - 2-4. 香流川植栽整備計画
 - 2-5. 香流川ワークショップ結果
 - 2-6. 香流川の一斉清掃活動・草刈りの実施
 - 2-7. 愛知県実施事業

3. 今年度以降の整備事業に関する計画について
 - 3-1. 河道計画・河床環境計画
 - 3-2. 施工スケジュール（案）

香流川整備計画 (香流川を活かしたまちづくり)

1. 香流川整備計画の確認について

1-1. 香流川整備のコンセプト

①香流川の整備方針・目指す姿

香流川を軸とした「まちづくり」

水と緑・人・未来をつなぐ交流軸 ～香流川～

水と緑軸

豊かな水と緑・風を
まちなかに呼び込み・
つなぐ

交流軸

人と人、人と緑、
新しきと古き、東と西を
結び、癒しや賑わいを育む

未来軸

魅力(潜在能力)を活かし
市民とともに新たな
長久手市を創る

②香流川遊歩道をつなげる

香流川遊歩道をつなげる

溝下橋上流右岸

あぐりん村周辺の左岸の竹林

→香流川遊歩道の未整備区間の延伸、
香流川を活かした回遊動線により、市内への賑わいの拡大を図る

③水と緑をつなぐ

沿川の公園や公共施設を取り込む

沿川の公園や公共施設等を取り込み、水と緑の拠点として一体的に整備する。

①公園西駅周辺	：公園西駅周辺土地区画整理事業の調整池・公園等	(土地区画整理事業内)
②香流川中上流部	：あぐりん村～ライスセンター付近の香流川遊歩道	(市管理)
③岩作橋周辺	：岩作橋下流落差工～南島橋付近の竹林・河畔林等	(県整備)
④石田橋周辺	：石田橋上流ビオトープ・桧ヶ根公園・文化の家付近	(県整備済)
⑤原邸公園周辺	：北小学校・原邸公園・落合公園・北保育園付近	(県整備済)

⑥市役所周辺	：県道春日井長久手線 (植栽済)・長久手市役所駐車場
⑦長久手古戦場駅周辺	：長久手中央土地区画整理事業調整池 (整備済)

④水と緑をつなぐ

まちづくりにおける重要な基軸
 分断された水と緑の軸をつなぐ
 →都市計画緑地「香流川緑地」の延伸

延伸 香流川緑地 (用途地域) 延伸

遊歩道計画のみ 遊歩道整備済(左岸)

1-3. 継続的な維持管理計画の考え方

香流川における市民ボランティア活動や市内のイベント

香流川をきれいにする会

リニモ沿線合同大学祭実行委員 ながくてアートフェスティバル

市民ボランティア団体の活動を市や県が支援
香流川に目を向け、参加しやすい環境づくり

維持管理体制 (提案)

1-4. 事業計画工程

令和2年1月20日
令和元年度香流川整備計画推進委員会

2-1. 2018年度護岸・河床整備
2-2. 整備区間モニタリング調査
(香流川護岸近自然川づくり)

整備箇所	整備内容	整備の重要性 制約等	短期 (~3年内)	中期 (~10年内)	長期 (~30年内)
香流川全川 (未指定区間)	都市計画緑地「香流川緑地」の延伸	市関連課・市民・県等との協議必要。河川区域内である。一体的・持続的な整備促進のために重要。			
香流川全川	護岸の除草や河畔林の間伐等の維持管理	県等との協議必要。整備会設立など市民参加が期待される。外来生物対策や輸送、手洗、リサイクル等も要検討	継続した取り組み	市民参画	
長久手市全域	雨量や流量等のモニタリング調査、生物や植生状況等データの収集・整理	川の特性の把握した上ででの河川対策。総合的な治水、砂防対策、災害への対応策を検討するために重要。	継続した取り組み	市民参画	
長久手市全域	里山・田園・湧水・動植物等の保全・保護、サイン・ベンチ・照明等の整備	市関連課等との協議必要。愛護会設立、ワークショップなど市民参画も検討する	継続した取り組み	市民参画	
長久手市全域	ワークショップや協議会等の設立・協議	市民、市民団体、市や県の関係部局、企業、専門家等と連携、協議、情報交換等を図る場の創出。市民参画、主体のイベントや維持管理等持続的・広域的な取組むために重要。	継続した取り組み	市民参画	
長久手市	香流川整備計画検証委員会の設立・検証・検討(提案)	本計画が適切に進められているか検証。今後の整備のあり方の検討をするために必要。		継続した取り組み	
①公園施設周辺	①1号調整池	緩傾斜護岸等多自然化、地下貯留槽の整備			
	①1号公園	香流川の緩傾斜護岸、スロープ整備			
	①2号調整池	地下貯留槽の整備、上部緑化			
	①2号公園	香流川遊歩道と一体的な空間創出	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。土地地区画整理事業区域内であり5年内の整備で、計画の段階から市民参画が可能。	計画の段階から市民参画の継続	
③香流川遊歩道	香流川遊歩道	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。土地地区画整理事業区域内で整備に合わせて一体的整備。香流川緑地、遊歩道の延伸として、整備の重要性は比較的高い。	土地地区画整理等に含む	整備・維持管理の継続	
	香流川遊歩道	市関連課・周辺住民・県等との協議必要。川の特性を把握した対応が必要。河床に土砂が堆積・外来生物や樹木が繁茂しており要対策。			
	香流川	河床掘削、小川の再生(水制工・礫列の河床工の改修(分散型落差工等))			
②香流川中上流部	①あくりん村や沿川の余剰地等	テラス・オープンカフェ等の整備(検討)			
	①護岸	緩傾斜護岸等多自然化	市関連課・県等との協議必要。県の都市計画道路・橋梁整備に合わせて一体的な整備が必要。河道内川の特性を把握した対策が必要。		
	②都市計画道路・橋梁	河川環境の保全対策、景観検討			
	②河川管理用通路、スロープ	橋梁との擦り付け、高水敷や川裏のスロープ整備			
	④香流川	小川の再生(水制工・礫列の河床工)			
③香流川遊歩道	河岸法面や堤防裏余剰地等への高木植栽	市関連課・県等との協議必要。制約のない範囲から、河川管理用通路やスロープ整備に合わせて整備			
⑤香流川	既存落差工の改修(分散型落差工等)	県等との協議必要。川の特性を把握した対策が必要。			

2-5. 香流川の
一斉清掃活動

3-1. 河道
計画・河
床環境計
画

2-4. 香流
川の植栽
整備計画

整備箇所	整備内容	整備の重要性 制約等	短期 (~3年内)	中期 (~10年内)	長期 (~30年内)
③岩作橋・駒橋周辺	a香流川 岩作橋下流落差工	①岩作橋下流落差工の改善(分散型落差工等) ②石積みによる修景 ③歩道整備(左岸) ④高木植栽			
	b香流川 岩作橋~南島橋	①隠し護岸・石積み護岸整備、河床の確保 ②竹林の維持管理(間伐等)、河畔林の保全 ③歩道整備 ④小川の再生(水制工・礫列の河床工)	県等との協議必要。河床が不足する未整備区間であり、県の河川整備に合わせて一体的整備が必要。竹林の間伐、向山・南島橋間の左岸通路は整備済だが河畔林は継続した維持管理が必要。		
	c香流川 高根橋西詰	①ボケットパーク整備	高根山や岩作の歴史施設周辺を憩いの場として、一体的整備。		
	d香流川 高根橋下流	①水制工設置 ②砂州の切り下げ	県等との協議必要。水術部であり護岸の河床低下や下流の高水敷竹林繁茂を防ぐために重要。		
	e香流川 東島橋上流	①落差工の改善(分散型落差工) ②自然石による修景 ③竹林の管理(高水敷普及伐、護岸周辺間伐等)	県等との協議必要。高水敷に竹林が繁茂し一部伐採、河床が不足するため、継続的な維持管理が必要。高根橋下流の水制工と一体的な整備。		
④石田橋周辺	①香流川 低水護岸・河床	低水護岸の改善(低水護岸の撤去、分散型落差工応用の対策工、護岸・水制工の対策工)	多自然に取り組みながら治水上の整備は済み。土砂の堆積が進んでいることから、県と協議し、実証実験としてできる所から対策を検討。		
	②香流川 高水敷	高水敷歩道整備	県との協議必要。護岸の外來生物対策や市民参画による維持管理と合わせて整備検討。		
	③香流川 石田橋下流	歩道橋の整備	石田橋等が整備されているため必要性は低い。		
	④香流川 河岸法面や護岸、高水敷等	高木植栽・護岸覆土や下垂緑化	県との協議必要。外來生物対策や市民参画による維持管理と合わせて整備検討。		
	⑤香流川遊歩道	周遊動線、サイン・ベンチ等の整備	市民参画による協議で整備検討。		
	図書館通り 周辺公共施設	緑陰道路、電線類地中化、構造物の修繕、下水道処理場の高度処理等	市関連課等との協議が必要。景観軸、文化交流拠点に設定。通廊や構造物等の修繕や更新に合わせて検討。		
	①香流川 護岸	護岸の小段化	県等との協議が必要。治水整備は済み。小学校に隣接し環境教育の一環となる。		
②香流川 河床・低水護岸	寄せ土・寄せ石の設置	県等との協議が必要。河床に影響のない範囲で多様な空間創出を図る。			
③香流川 総合公園や原部公園	歩道橋・飛び石の設置	飛び石は総合公園や原部公園に設置済み。歩道橋は新橋田橋等が整備されているため必要性は低い。			
④香流川 河岸法面や護岸、高水敷等	高木植栽、高水敷コンクリートを部分的に削がす、護岸に覆土・マット又は下垂緑化等での修景	県等との協議が必要。治水に影響のない範囲で修景や多様な空間創出を図る。できる所から対策。			
⑤香流川 落差工	落差工の一部切欠き	県等との協議が必要。治水に影響のない範囲で、治水の上下流の連続性を確保。			
香流川 北保育園跡地、 河川占用区間	遊歩道整備(遊歩道・高木植栽・ベンチ等)、 地域共生ステーション整備	市関連課・県との協議が必要。計画の段階から市民参画が可能。			

県事業(岩作橋下流落差工改修)

県事業(石田橋上流浚渫)

「水辺の緑の回廊」整備(植樹)

香流川整備計画 (香流川を活かしたまちづくり)

2. 今年度までの実施事業の結果について

2-1. 2018年度護岸・河床整備概要

着手前 2018. 12. 07

仮設締切（上流部） 2019. 01. 22

仮設排水処理（施工下流部） 2019. 01. 22

河床下石積 2019. 01. 24

右岸完了・左岸施工中 2019. 02. 22

護岸完成 2019. 03. 09

分散型落差工床掘

分散型落差工 力石・輪石設置

施工後の状況

2019. 03. 13 通水状況（水締め）

2019. 03. 18 分散型落差工設置完了

2019. 04. 29 状況（蛭子橋より上流）

2019. 06. 14 状況（蛭子橋より上流）

2-2. 2019年度護岸・河床整備区間モニタリング調査

(1) 調査区間

(2) St-2蛭子橋上下流（蛭子橋から上流を見る）

2018モニタリング春：施工3ヶ月後2018. 7. 2

2018モニタリング秋：施工6ヶ月後2018. 10. 5

2019モニタリング春：施工1年2ヶ月後2019. 06. 14

2019モニタリング秋：施工1年6ヶ月後2019. 10. 30

(3) 施工後の状況

2019. 5. 16 (春)

2019. 11. 7 (秋)

みお筋以外の部分は背の高い植物に覆われた。

みお筋の変化は少ないが、草本により開放水域がやや減少している。

(4) 河床調査

2018年5月16日と2019年11月7日の表面高さの差を示した図

- 植生域の表面高さは、植生の高さを含んでいるため、高くなっている。
- 植生域で堆積傾向、みお筋で洗掘傾向にあり、比高差が拡大しつつある。
- 河床の石組上流で堆積傾向、下流で洗掘傾向にある。
- 砂州の上流側・みお筋側で堆積高が大きい傾向にある。
- 2015-2017年度施工箇所の採取点は砂・細粒分の堆積が進行しつつある。

植生域・河床の石組上流で土砂堆積が進行しつつある。

(5) 魚類調査

香流川 魚類・水生生物調査 確認種リスト (2018-2019年春季・秋季)

昨年度の調査に比べ、確認種はほとんど変わらないが、個体数が大幅に増加した。

香流川 魚類・水生生物調査 確認種リスト (2019年秋季)

未整備区間に比べ、整備区間は確認種・個体数が多く、ミナミメダカも確認され、在来種にとって、良好な環境となっていると予想される。

整備区間でオイカワが大幅に増加し、ミナミメダカも確認された

オイカワ（生物指標「ややきれいな水～きたない水に生息」）
2018年秋50匹→2019年春252匹
（目視750匹程度）

ミナミメダカ（愛知県：準絶滅危惧）
2018年秋1匹→2019年秋6匹

整備区間では外来種コイ等は減少したが、ブルーギル・カダヤシは確認された

コイ（外来種）
2018年秋1匹→2019年確認されなかった

ブルーギル（外来種）
2018年確認されなかった→2019年秋1匹

整備区間では、環境省が定める水質指標「Ⅱ ややきれいな水」 「Ⅲ汚い水」
「Ⅳとてもきたない水」に生息する種、外来種も確認された

カワニナ（水質等級
「Ⅱ ややきれいな水」）

アメリカザリガニ（水質等級
「Ⅳとても汚い水」）（外来種）

環境省全国水生生物調査のページHPより

ミズムシ科（水質等級「Ⅲ汚い水」）

カワリヌマエビ属（外来種）

(7) 植生調査

2019.6.13 (春)

凡例

	河川区分		ヌルデ
	2019年6月植生調査		ネズミムギ
	ツルヨシ		オオブタクサ
	クサヨシ		セイタカアワダチソウ
	ミゾバ		自然裸地
	キシノウスズメノヒエ		防排水域
	キシノウヅ		

St-1 仲屋橋上流

ツルヨシ、ネズミムギ、セイタカアワダチソウなど

St-2 蛭子橋上下流

ツルヨシ、ネズミムギなど

St-3 蛭子橋上流

施工直後のため、自然裸地が多い

St-4 一乃井橋下流

ツルヨシ、ヌルデ、オオブタクサなど

2019.10.1 (秋)

各箇所の現況写真は10～11月撮影

凡例

区域区分	2019年9月雑生調査	
区域区分	ツルヨシ	ツルマメ
	オオイヌタデ	ヌカキビ
	ミゾソバ	ヌルデ
	カナムグラ	ヤナギタデ
	キシウスズメノヒエ	アメリカミズキンバイ
	クズ	セイタカアワダチソウ
	ケイヌビエ	オオブタクサ
	ジュズダマ	開放水域
		自然雑地

St-1 仲屋橋上流

ツルヨシ、セイタカアワダチソウ、オオブタクサなど

St-2 蛭子橋上下流

ヌカキビ、オオイヌタデ、ミゾソバなど

St-3 蛭子橋上流

ケイヌビエ、ヌカキビなど

St-4 一乃井橋下流

ツルヨシ、オオブタクサ、セイタカアワダチソウなど

St-2-1 蛭子橋上流

2015-2017年度施工区間

2019. 3. 29

2019. 6. 14

2019. 9. 25

2019. 10. 30

10. 25出水後草本が倒伏

St-2-2 蛭子橋下流

2015-2017年度施工区間

2019. 3. 29

2019. 5. 21

2019. 9. 25

2019. 10. 30

10. 25出水後草本が倒伏

写真は増水時

夏～秋は、草丈2m以上のツルヨシが繁茂している
セイタカアワダチソウ、ネズミムギ、オオブタクサなどの**要注意外来生物も確認**された
河道内に**植生が繁茂**→**流路が固定**→**流路の深掘り**→河道内の**複断面化**と**植生遷移**
が進行する可能性がある

整備区間でのモニタリング調査のまとめ

◆みお筋の変化は少ないが、開放水域が減少しつつある。

◆植生域・河床石組上流で土砂が堆積しつつある。

◆オイカワなどの地域の魚が大幅に増加した。
在来種にとって、良好な環境となっていると予想される。

◆底生動物は整備区間で確認種が多かった。
未整備区間に比べ、多様な空間が創出されていると予想される。

◆夏～秋にツルヨシ等が繁茂している。
セイタカアワダチソウなど要注意外来生物が進出している。

植生域で土砂が堆積・ツルヨシ等が繁茂していることから、
河床の草本植物の刈り取り管理などを検討する余地がある。

順次整備を行っており、今後もモニタリング調査が必要。

2-3. 公園西駅ロータリー修景

2019. 12現在

整備イメージパース

2号調整池（上池・下池）は現在整備中。現場の状況に応じた対応を行う。

2号調整池整備中

2019. 12現在

2-4. 香流川植栽整備計画

【中流域】

溝下橋の上流右岸

【中流域】

溝下橋の上流右岸 施工直後

【中流域】

多度橋～仲屋橋右岸

【中流域】

多度橋～仲屋橋右岸 施工直後

現地確認の様子

天気に恵まれ、
樹木の緑がまぶしい
ほどでした。

樹木の横に立つと、
香流川はほとんど
見えません。

樹木の資料と見比べ
ながら現地の樹木の
状況を確認しました。

クリやドングリ、ム
ラサキシキブなどの
実が多く見られまし
た。

水辺の緑の回廊事業と維持管理状況について、説明を聞いた後、現地の1か所を確認

グループ討議

もっと参加者が
増えるといいです。

右岸と左岸、高木と低木
などバランスを考えた計
画が必要では？

日頃の香流川とのかかわりや、当日の現地確認の内容を反映して、活発な意見が出された。

ワークショップで出された意見

現状の課題	計画	水辺の緑の回廊の将来像や市の香流川の緑に関する方向性が見えない。 3本/m ² の植栽は密度が高過ぎ、配置も計画が必要だったのではないか。
	景観	川が見えず、美観が悪く、防犯上もよくない。 高木と低木のバランスがよくない。
	管理	県、市、市民の管理作業の範囲を明確にしてほしい。 自然淘汰を目指した植栽であれば、市民による管理自体が矛盾しているのでは？
目指す姿	イメージ 計画	親子で水辺を歩くなど、歩いて楽しく、香流川の眺めによって心が癒される空間。 香流川が長久手の象徴となるような植栽、将来的には1本の線につながるような植栽。 季節感のある川辺。川と堤防の植栽が一体化するような整備。
	アイデア	樹名板をつけて樹木の名前が分かるようになると、愛着がわくのではないか。 市民、子供たちで生長を観察し、記録する。 どんぐりを学校養育やイベントで活用する。
自分たちで できる 管理方法		不要な樹木は大きくなる前に間引く。 プロ(専門家)の指導の下、定期的な管理を行う(枝切りや間引き等) 管理体制の構築が必要。 香流川に限らず、市内一斉清掃日を設定し、学校とも協力して子供たちも参加する。 清掃活動とあわせて、イベントを実施し、市民参加を増やす。 県、市、市民の意思疎通が必要。 管理計画を市が策定して、市民が応援する形がよい。 継続管理のため、地域貢献(管理)に対するインセンティブを検討してほしい。

ワークショップの意見・アイデアを踏まえ、今後も市民の皆さんと維持管理を継続していくこととした。

2-6. 香流川の一斉清掃活動・草刈りの実施

共催：長湫地区北部自治会連合会、長湫地区長久手小学校区自治会連合会、岩作区会、香流川をきれいにする会、長久手市土木課

- 1) 清掃場所：西原橋から新富士浦橋
- 2) 清掃活動実施結果

日付	浄化センター周辺	原邸公園周辺	全体の収集量	
	参加人数	参加人数	可燃・不燃ごみ	草刈り
4月27日(土)	24名	37名	約10袋分	資源収集カゴ30個分
6月29日(土)	—	—	雨天中止	
10月27日(日)	17名	55名	約20袋分	資源収集カゴ40個分

浄化センター周辺

2019年4月27日(土) 参加人数24名
草刈りを実施(原邸公園周辺含む)

- ・可燃・不燃ごみ約10袋
- ・資源収集カゴ30個分

2019年10月27日(日) 参加人数17名
草刈りを実施(原邸公園周辺含む)

- ・可燃・不燃ごみ約20袋
- ・資源収集カゴ40個分

第2回は雨天中止となった。第3回は市内造園業者から参加者へ樹木剪定の講習を行った。
清掃活動及び草刈りは年3回程度を継続して行う予定

原邸公園周辺

2019年4月27日(土) 参加人数37名
草刈りを実施(浄化センター周辺含む)

- ・可燃・不燃ごみ約10袋
- ・資源収集カゴ30個分

2019年10月27日(日) 参加人数55名
草刈りを実施(浄化センター周辺含む)

- ・可燃・不燃ごみ約20袋
- ・資源収集カゴ40個分

第2回は雨天中止となった。第3回は市内造園業者から参加者へ樹木剪定の講習を行った。
清掃活動及び草刈りは年3回程度を継続して行う予定

2-7. 愛知県実施事業

(1) 石田橋上流の浚渫

2017年度施工箇所

浚渫を行い、本線としての機能を回復

高水敷に堆積した土砂を撤去し、
通路を拡大する

ビオトープとして作られた水路に
水が流れやすくなっている。
水制の為に、袋詰め玉石を設置。

施工前

施工約1年後

アダプティブマネジメント：堆砂状況の観察

視点は中洲から下流側を見る

ビオトープに土砂が堆積

(2) 岩作橋下流の落差工

施工場所

① 既設の矢板の落差位置に
全断面プール式魚道を設置
水生生物の遡上を促す

② ずれている護岸を取り壊し、
新しく重力式護岸を設置

③ スロープ魚道を設置し、
岩作橋直下の落差も解消

完成写真（令和元年6月竣工時点）

① 左岸より上流を望む
施工前

② 右岸より上流を望む
施工前

岩作橋から下流を望む

③ 施工前

施工直後

④ 左岸より上流を望む

香流川整備計画 (香流川を活かしたまちづくり)

3. 今年度以降の整備事業に関する 計画について

3-1. 河道計画・河床環境計画

◆河道計画の目的

- 計画高水流量や計画高水位などの条件を精査して、計画高水流量を安全に流下させるために必要な河道断面を決める
- 前熊橋～蛭子橋間において、計画河床高より上部に堆積した土砂の掘削を計画する

◆河床環境計画の目的

- 土砂掘削後の河床部や、橋梁計画に合わせた護岸の近自然化を図る

4工区

新設橋梁

溝下橋

5工区

石積み護岸

2

石積み護岸

あくりん村

既存落差工改善

既存落差工改善

1

熊張苑

前熊苑

前熊橋

既存落差工改善

4工区

神明川 多度橋

多度神社

前熊寺

既存落差工改善

既存落差工改善

2工区

既存落差工改善

仲屋橋

既存落差工改善

既存落差工改善

1工区

蛭子橋

2019 (R1) 年度
河床整備予定約180m
その後順次下流へ施工予定

3-2. 施工スケジュール (案)

(1) 蛭子橋下流

2019 (R1) 年度
河床整備予定約180m

仲屋橋

蛭子橋

種類	名称
○	高水工(1)
○	高水工(2)
○	高水工(3)
○	高水工(4)
○	高水工(5)
○	高水工(6)
○	高水工(7)
○	高水工(8)
○	高水工(9)
○	高水工(10)
○	高水工(11)
○	高水工(12)
○	高水工(13)
○	高水工(14)
○	高水工(15)
○	高水工(16)
○	高水工(17)
○	高水工(18)
○	高水工(19)
○	高水工(20)
○	高水工(21)
○	高水工(22)
○	高水工(23)
○	高水工(24)
○	高水工(25)
○	高水工(26)
○	高水工(27)
○	高水工(28)
○	高水工(29)
○	高水工(30)
○	高水工(31)
○	高水工(32)
○	高水工(33)
○	高水工(34)
○	高水工(35)
○	高水工(36)
○	高水工(37)
○	高水工(38)
○	高水工(39)
○	高水工(40)
○	高水工(41)
○	高水工(42)
○	高水工(43)
○	高水工(44)
○	高水工(45)
○	高水工(46)
○	高水工(47)
○	高水工(48)
○	高水工(49)
○	高水工(50)
○	高水工(51)
○	高水工(52)
○	高水工(53)
○	高水工(54)
○	高水工(55)
○	高水工(56)
○	高水工(57)
○	高水工(58)
○	高水工(59)
○	高水工(60)
○	高水工(61)
○	高水工(62)
○	高水工(63)
○	高水工(64)
○	高水工(65)
○	高水工(66)
○	高水工(67)
○	高水工(68)
○	高水工(69)
○	高水工(70)
○	高水工(71)
○	高水工(72)
○	高水工(73)
○	高水工(74)
○	高水工(75)
○	高水工(76)
○	高水工(77)
○	高水工(78)
○	高水工(79)
○	高水工(80)
○	高水工(81)
○	高水工(82)
○	高水工(83)
○	高水工(84)
○	高水工(85)
○	高水工(86)
○	高水工(87)
○	高水工(88)
○	高水工(89)
○	高水工(90)
○	高水工(91)
○	高水工(92)
○	高水工(93)
○	高水工(94)
○	高水工(95)
○	高水工(96)
○	高水工(97)
○	高水工(98)
○	高水工(99)
○	高水工(100)

計画高水流量 流配分図

(2) 蛭子橋上流

施工スケジュール

	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

施工済み

これで説明を終わります